

かるかる

2015年 **4** 月 vol.235

せつなく泣いたあの場面、勇気づけられた一言、忘れられないときめきー。
マーガレットや別マを読んでドキドキしていた女の子と同じ数だけ
「わたしのマーガレット」が存在します。



50年の歴史を代表する作品の
貴重な原画300点超を一挙公開♪



エースをねらえ!
©山本鈴美香/集英社



愛のアランフェス
©横村さとる/集英社



イタズラなKiss
©多田かおる/ミナトプロ・エムズ



花より男子
©神尾葉子・リーフプロダクション/集英社



アオハライド
©咲坂伊緒/集英社



日々蝶々
©森下suu/集英社

～マーガレット・別冊マーガレット 少女まんがの半世紀～

わたしのマーガレット展

2015.3/14(土) - 5/17(日) 北九州市漫画ミュージアム 企画展示室
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity 5階

開館時間 11:00～19:00(最終入館18:30まで) ※火曜休館(ただし、3/31、5/5は開館)

主催: 北九州市漫画ミュージアム 企画: わたしのマーガレット展プロジェクト(集英社/中日新聞社)

入館料: 一般 800円(640円) 中高生 400円(320円) 小学生 200円(160円)

※()は、30名以上は2割引(お一人様料金です)。※小学生未満は入館無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名までは入館無料

公式HP <http://my-margaret.jp> お問い合わせ: 093-512-5077(11:00～19:00/北九州市漫画ミュージアム)

北九州市漫画ミュージアム
KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity5階・6階
TEL.093-512-5077 <http://www.ktqmm.jp>

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州交響楽団 第113回 定期演奏会	12(日)	15:00 14:20 開場	一般 ¥1300 学生(小〜大学生) ¥800 ※当日各¥200増	北九州交響楽団事務局 (ディーキューブギャラリー内) 093(533)3456
	NODA・MAP 第19回公演「エッグ」 【作・演出】野田秀樹 【出演】妻夫木聡、深津絵里、仲村トオル ほか	16(木)	19:00	S席 ¥9800	北九州芸術劇場 093(562)2655
		17(金)	19:00	A席 ¥7800	
		18(土)	13:00	サイド 前売終了 ¥5500 サイドシート(25歳以下) ¥3000	
		18(土)	18:00	※対象:小学生以上 ※前売終了(当日券取扱あり・要問合せ)	
19(日)	13:00				
	第53回北九州芸術祭バレエフェスティバル	26(日)	14:00	一般 ¥2000	北九州バレエ協会事務局 093(881)6569
	北九州市小倉少年少女合唱団 第48回定期演奏会	29(水)祝	15:00 14:20 開場	一般 ¥1000 子ども ¥1000 幼児無料	北九州市小倉少年少女合唱団事務局 093(962)3126【神理幼稚園】
中劇場	第7回 建林悠子バレエスタジオ発表会	4(土)	13:30	一般 ¥2500 ※当日 ¥500増	建林悠子バレエスタジオ 090(2855)9631
	再興第99回院展 美術講演会「院展の作品について」 講師 松尾敏男氏(日本美術院同人、理事長)による講演会	10(金)	11:00	無 料	北九州市立美術館分館 093(562)3215
	音楽劇 お嬢さんお手上げだ・明治編	28(火)	18:00	S席 ¥8500	株CARAVAN 092(732)8858
		29(水)祝	13:30	A席 ¥6300	
30(木)		13:30	B席 ¥3800 ※対象:小学生以上		
小劇場	『スマイルライブ(大)ドッ』	4(土)	13:00	¥500 ※要ワンドリンク	JMN 093(511)8227
	『スマイルライブ(大)ニッ』	5(日)	12:00	¥500 ※要ワンドリンク	
	柳亭燕路の落語会	6(月)	19:00	一般 ¥2000 ※対象:中学生以上 ※当日 ¥500増	北九州子ども劇場小倉南ブロック 093(961)7345【辻】
	ギターの集い2015	11(土)	15:00	一般 ¥1000	株ヤマハミュージックリテイリング小倉店 093(531)4344
	Malikaベリーダンススクール発表会 ～アラブ音楽とベリーダンス～	12(日)	18:30	一般 ¥3000 小学生 ¥1500 未就学児無料 ※一般のみ当日 ¥500増	Malikaベリーダンススクールフルーム 080(7015)5684
	Samuelle&YASUTAKEISAMU Gospel Jazz コンサート「希望」	17(金)	19:00	一般 ¥3000 ※整理券番号あり	コンサート事務局 093(981)4703
	タンゴの節句2015	25(土)	14:00 18:30	一般 ¥3500 学生(小〜大学生) ¥2500 未就学児無料 ※当日 ¥500増	T L F ライブいんふお 093(561)8314

イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
後藤秀紀と仲間達五人展 絵画	1(水)〜7(火)	無 料	アトリエ後藤 090(1087)4840
北九州写真協会 写真展 写真	8(水)〜14(火)	無 料	北九州写真協会 093(371)4688
第11回 クラブN水彩画 作品展 絵画	15(水)〜21(火)	無 料	クラブN 093(531)7214
グループYわい水彩画展 絵画	22(水)〜28(火) ※10:00〜18:00	無 料	グループYわい 093(592)0719
淡彩画作品展 絵画	4/29(水)祝〜5/5(火)祝	無 料	みちべの彩 090(2969)5944

イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
第53回(2015年度) 北九州芸術祭 クラシックコンサート オーディション合格者によるコンクール形式	5(日)	9:30	一般 ¥1000 ※全席自由	北九州音楽文化連盟事務局 093(601)1407【橋本】
第40回 北九州新人演奏会 月元 悠[クラリネット] フバイ:カルメン・ファンタジー ほか	12(日)	14:00	¥1000 ※全席自由	北九州音楽協会 093(881)0255【山廣】
北九州メモリアル女声合唱団 ～第15回定期演奏会～ 完戸真人[指揮] ミュージカル「レ・ミゼラブル」アルバム ほか	25(土)	14:00	¥1000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州メモリアル女声合唱団 093(371)3742【持橋】
スプリングコンサート 学生	26(日)	13:00	無 料 ※全席自由	山根美代子セミナー 093(631)5325【三藤】

門司 出光美術館 (門司)  所門司区港町7-18 旧大阪商船2F (改装に伴い一時移転) ☎093(332)0251 開10:00～17:00 (入館は閉館30分前まで)
 〓「門司港駅」徒歩1分 〓「門司IC」約8分 休月曜日、展示替期間、年末年始

イベント		期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
仙厓と九州の茶陶 仙厓の禅画と九州ゆかりの古唐津、高取の茶陶を合わせて展示。		4/24(金)～6/21(日)	一般 ￥600 高・大学生 ￥400	出光美術館 (門司) 093(332)0251
			※中学生以下無料 (保護者同伴)	

門司 関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ)   所門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 開9:00～17:00
 〓「門司港駅」徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
1階	筑前琵琶「平家物語」演奏会	5(日)	11:00	無 料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
			13:00		
ホール 1 夢見島	門司港レトロ20周年記念『山本淳一デフォルメ人形展』☆ゆかいな顔顔顔☆ 「ニュースステーション」で政治家の2頭身人形で話題となった山本淳一氏のデフォルメ人形展示	3/21(土)祝～5/6(水)振		大人 ￥300 小中学生 ￥100	
				※展示ゾーン有料入場者は当日に限り無料	

門司 旧門司税関  所門司区東港町1-24 ☎093(321)6111 開9:00～17:00
 〓「門司港駅」徒歩3分 休なし

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
2階	『門司区芸術祭・美術展』	9(木)～15(水)	無 料 ※最終日は16:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	『縁～EN～ EDNA CHAN × ARAI MITSUMORI』	16(木)～22(水)	無 料	
	榎木孝明浪漫紀行『やすらぎの水彩画展』 俳優としての活躍に加え、画家としても高い評価を得ている榎木孝明氏の水彩画約70点を展示。	4/25(土)～5/24(日)	一般 ￥500 小中学生 ￥200	ギャラリーそめ吉 093(612)3611

門司 門司港レトロ展望室  所門司区東港町1-32 ☎093(331)3103 開10:00～22:00 (カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 〓「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
	天空ジャズ 	4(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ￥300 小人 ￥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館   所門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 開9:00～22:00
 〓「門司港駅」徒歩13分 〓「関門トンネル車道口」徒歩2分 〓「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	賀谷陽子 ピアノ発表会	12(日)	13:30	無 料	賀谷陽子 093(371)4705
	第53回北九州芸術祭 邦舞の会	19(日)	11:00	一般 ￥2000	北九州邦友会 093(961)0223【秋武】

門司 旧大連航路上屋   所門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 開9:00～17:00
 〓「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
松葉産 1階	『高倉健映画資料展』	2/1(日)～5/6(水)振	14:00	無 料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
2階	マンスリージャズ 出演:三島紀也&ニュースクラブル			無 料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール    所小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 開公演によって異なります
 〓「小倉駅」徒歩30分 〓「西小倉駅」徒歩15分 〓「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 休年末年始・毎月1回(不定休) 回80台(有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	由紀さおり&安田祥子ファミリーコンサート ～うたが咲いています～	5(日)	15:00	S席 ￥6000 A席 ￥5000	CARAVAN(キャラバン) 092(732)8858
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:作家・明治学院大学教授 高橋 源一郎氏	18(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	米村でんじろう おもしろサイエンスショー 親子で楽しめる! 科学の不思議や楽しさを再発見!!	19(日)	13:00 15:30	全席指定 ￥2500	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	めぐみバレエアート22周年記念発表会 「ドン・キホーテ」全幕	26(日)	14:00	無 料	めぐみバレエアート 0836(35)3663

小倉北 到津の森公園  所小倉北区上到津4-1-8 ☎093(651)1895 開9:00～17:00
 〓「到津の森公園前」徒歩1分

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	ANIMAL WONDER LAND ～木から生まれた動物たちの夢の国～ 造形作家の田代雄一さんによる、動物たちが織り成す不思議な世界。	4/5(日)～6/15(月)	無 料 入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895

小倉北 北九州市漫画ミュージアム   所小倉北区浅野2-14-5 (あるあるCity5F6F) ☎093 (512) 5077 画11:00～19:00 (入館は閉館の30分前まで)
 食「小倉駅」徒歩2分 困火曜日 (祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
	わたしのマーガレット展 ～マーガレット・別冊マーガレット 少女まんがの半世紀～ 少女まんが50年の歴史を、著名作品の原画300点以上でたどる展覧会。 	3/14(土)～5/17(日)		一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 (常設展セット券) 一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	わたしのマーガレット展 特別講座「少女たちの王国」 明治大学教授 藤本由香里氏が語る少女まんがの歴史と「マーガレット」の魅力	11(土)	15:00～ 17:00	無 料 企画展チケットが必要 ※要事前申込 (定員先着50名)	
	わたしのマーガレット展 開催記念 小村あゆみ先生サイン会 「マーガレット」で連載中のまんが家・小村あゆみ先生のサイン会	29(水祝)	14:00～ 16:00	無 料 企画展チケットが必要 ※事前申込 (定員50名) 応募多数の場合は抽選。 詳細は漫画ミュージアムHPをご覧ください。 (受付期間4/6日まで)	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	4(土) 12(日)	13:30～ 16:30	無 料 常設展入場料が必要	
	スイス人BD作家 アナ・ゾマーの特別ワークショップ 作家から制作技術等のお話を聞き、実際に切り絵の作品を作ります。	16(木)	18:00～ 19:30	無 料 常設展入場料が必要 ※要事前申込 (定員先着15名)	
	漫画スクール ①「人物の描き方(男女の描き分けなど)」 ②「ストーリーの作り方(王道のストーリーとは)」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう！	①5(日) ②26(日)	13:00～ 16:00	無 料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込 (定員先着26名)	

小倉北 北九州市小倉城庭園   所小倉北区城内1-2 ☎093 (582) 2747 画9:00～18:00 (4月～10月) 入館は閉館の30分前まで
 食「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 困なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
企画展示室	土と炎の詩人 河井寛次郎 没後50年を迎える陶芸家・河井寛次郎の作品とそのひととなりを紹介。 	開催中～4/19(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	大正・昭和のオシャレ女子 ～夢二・華宵たちが描いた挿絵～ 竹久夢二や高島華宵などが描いた挿絵の原画をはじめ肉筆画など展示します。 	4/26(日)～6/21(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
	ギャラリートーク 企画展「土と炎の詩人 河井寛次郎」の展示解説です。	19(日)	13:30	無 料 入館料が必要	

小倉北 北九州市立視聴覚センター  所小倉北区城内4-1 ☎093 (561) 3131 画9:30～18:00
 食「西小倉駅」徒歩10分 食「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 困月曜日 (祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「雨ふり小僧」「はなさかじいさん」	12(日)	14:00	無 料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画「じゃじゃ馬馴らし」(アメリカ)	18(土)	14:00	無 料 (先着50名)	
	週末映画会 邦画「そして父になる」	25(土)	14:00	無 料 (先着50名)	

小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ  所小倉北区大手町11-4 ☎093 (583) 3939 画9:30～21:30
 食「西小倉駅」徒歩15分 食「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 休所内整理日 (毎月最終木曜日及び毎年4回の第2木曜日)、年末年始 有有料

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ホール	島村楽器音楽教室 北九州地区合同発表会 生徒(直方・小倉)によるクラシックコース合同発表会	5(日)	11:00	無 料	島村楽器株直方店 0949(29)2555
	スプリング・コンサート ピアノ発表会	26(日)	13:30	無 料	むたピアノ教室 093(961)8869
	双葉の会 ピアノ発表会	29(水祝)	11:00 14:00	無 料	双葉の会 093(391)3087

小倉北 北九州市立美術館分館  所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093 (562) 3215 画10:00～18:00 (入館は閉館30分前まで)
 食「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 食「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 困年末年始 有有料

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
	再興第99回 院展 日本美術院同人作家の新作32点をはじめ、受賞作品及び九州出身・在住作家の入選作品を含む71点を展示 	4/10(金)～5/6(水祝)	一般 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥300 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥600 高大生 ¥400 小中生 ¥200	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 北九州市立文学館  所小倉北区城内4-1 ☎093 (571) 1505 画9:30～18:00 (入館は閉館の30分前まで)
 食「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 食「北九州市役所前」徒歩2分 困月曜日 (祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	みずかみかずよ・西川幸夫『詩画集 ふきのとう』展 『詩画集 ふきのとう』の詩と絵のパネル・原画・自筆資料等を展示	3/11(水)～4/12(日)	無 料	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 北九州市立松本清張記念館  所小倉北区内城2-3 ☎093(582)2761 時9:30～18:00(入館は閉館の30分前まで)
 〓「西小倉駅」徒歩5分 〓「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	特別企画展 「『眩人』松本清張と東西文化交流 平山郁夫原画+ガンダーラ仏」 	開催中～5/31(日)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋  所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00～19:00※各最終日は16:00に閉館
 〓「小倉駅」徒歩7分 休不定休

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
大画廊	～夢二生誕130周年 淳一生誕100周年記念～ 竹久夢二・中原淳一 二人展	1水～7火	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	絵手紙人生55周年記念展 小池邦夫 彩墨の世界展	8水～14火	無 料	
	桂窯 檜垣青子 茶陶展	15水～21火	無 料	
	動物を描く、自然と語らう 佐藤潤 鳥獣絵画展	22水～28火	無 料	
	第8回 大田耕治藍染展 ～藍色は薔薇の香り～	4/29水祝～5/5火祝	無 料	
小画廊	木下栄司 作陶展	1水～7火	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	絵画の宝石 大野剛正 アクラス画展	8水～14火	無 料	
	～旅する日常～ 太田久代 シルクに描いた作品展	15水～21火	無 料	
	高取焼比古窯 藤崎寿山 新作展	22水～28火	無 料	
	香月泰男 版画展	4/29水祝～5/5火祝	無 料	

小倉北 小倉城   所小倉北区内城2-1 ☎093(561)1210 時9:00～18:00(4月～10月)入館は閉館の30分前まで
 〓「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
天守閣1階	文と美と武 ～歴代藩主が遺したもの～ 小倉藩を治めた小笠原氏ゆかりの書や武具、調度品など展示。 	開催中～5/6水(振)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
天守閣4階 市民の広間	全国名城ポスター展 全国有名城をポスター・パンフにてご紹介します。 	開催中～5/6水(振)	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	

小倉北 水環境館  所小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 時10:00～19:00
 〓「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 〓「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	1水	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	15水	14:00	無 料	

小倉南 小倉南生涯学習センター  所小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 時9:00～22:00 〓「小倉南区役所」徒歩1分、「企救中学校前」徒歩2分
 〓(モノール)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第38回毎日吟士権大会北九州予選	5(日) 12(日)	9:30	無 料	毎日新聞社 093(541)3237【城井】
	民謡・民舞・歌謡のつどい	26(日)	9:30	無 料	小倉南民謡協会 093(963)1011【大楠】
	つくし会 ピアノ発表会	29水(祝)	13:30	無 料	つくし会 093(921)0645【平木】

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー   所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00～18:00
 〓「八幡駅」徒歩5分 休年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	幼なじみの二人展 幼なじみの二人が定年退職後始めた趣味の作品(陶芸、淡彩画)初めての二人展	1水～5(日)		無 料 ※1水は13:00から、最終日は16:00まで	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	「コンサート」 Holz Klang Trio Vol.3 ～トリオダンシュの響～ 木管アンサンブル「Holz Klang Ensemble」の演奏家によるトリオダンシュの響	18(土)	15:00	一般 ¥1500 学生(高校生以下) ¥500 ※当日各¥300増	
	第29回アウン工房オマツリ展 『書と篆刻』	24金～26(日)		無 料 ※最終日は16:00まで	

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)

所 八幡東区東田2-4-1 画 093 (681) 1011 画 9:00～17:00 (入館は閉館30分前まで)
画 「スペースワールド駅」徒歩5分 画 「いのちのたび博物館」徒歩1分
画 休年末年始、6/22(月)～28(日) 画 大型30台、普通300台 (有料)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
いのちのたび博物館 093(681)1011	歴史ぽけっと企画展 「襤褸(らんる)の世界～晴着・外出着から普段着まで～」 「さぐってみよう 昔のくらし」 明治から昭和の着物や道具を通して近代庶民の生活を紹介 	開催中～6(月)		要常設展観覧料 大人 ￥500 高大生 ￥300 小中生 ￥200	
	春の特別展 「地球からの贈り物～石の美と魅力～」展 美しい鉱物、珍しい隕石、ヒスイの勾玉などを展示して、その魅力と不思議に迫る	開催中～5/10(日)		一般 ￥500 高大生 ￥300 小中生 ￥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	
	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録応援展 『炭鉱の記録と記憶』 筑豊・北九州の炭鉱の実像を記録資料などから探る 	11(土)～6/21(日)		要常設展観覧料 大人 ￥500 高大生 ￥300 小中生 ￥200	
	歴史講演会「神宿る島・沖ノ島と関連遺産群」 講師 海の道むなかた館 館長 西谷 正氏	18(土)	13:30	資料代 ￥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	歴史探訪講座「北九州の城跡を歩く～長野城跡～」 市内を代表する戦国時代の山城、長野城跡に登り、巨大な空堀群などを見学	25(土)	10:00	保険代 ￥50 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者の参加が必要	
	野外観察会「都市林のモニタリング型植物観察会～春の部」 美術の森公園北東部の春の植物を観察し、5年前の観察結果と比較する	26(日)	10:00	保険代 ￥50 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者の参加が必要	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所 八幡東区桃園3-1-5 画 093 (671) 4566 画 9:00～17:00 (入館は閉館30分前まで)
画 「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
前広場 科学館	特別観望会(皆既月食観察) 皆既月食についての講義・観察	4(土)	18:30～ 21:00	無 料 ※中学生以下は保護者同伴 ※事前申込不要 ※中止の場合当日15:00HP掲載	児童文化科学館 093(671)4566
会議室	サイエンスショー 風船を使って科学実験	5(日)	14:30～ 15:20	無 料	
工作室	折り紙ヒコーキの科学と作り方教室 紙飛行機が飛び原理を学び、紙ヒコーキ名人を目指そう！	12(日)	10:00～ 12:00	無 料 ※対象:小学生以上 ※小学3年以下は保護者同伴 ※先着30名、3/21は別電話受付開始	
	サイエンスカフェ 飲み物を飲みながら科学についての実験や話をしませんか？	18(土)	13:30～ 15:30	￥100 ※対象:小学生以上 ※小学3年以下は保護者の参加が必要 ※先着20名、3/21は別電話受付開始	
大集会室	春の子ども文化劇場 子ども向けのうたあそびや紙芝居などをを行います。	19(日)	14:30～ 15:20	無 料	

八幡東 八幡市民会館

所 八幡東区尾倉2-6-5 画 093 (671) 6061 画 9:00～22:00
画 「八幡駅」徒歩7分 画 「八幡駅入口第一」徒歩5分 画 休年末年始 画 110台 (共用)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	藤永流創立40周年記念公演・藤永会三代目襲名披露公演 “はじまりの時” 民謡、和楽器演奏、舞踊、松井誠(友情出演)	19(日)	12:00	一階指定席 ￥5000 二階自由席 ￥3500	藤永流藤永会本部 093(611)2763【藤永】
	北九州フィルハーモニック吹奏楽団 第26回定期演奏会	26(日)	15:00	￥500 小学生以下無料 ※当日￥200増	北九州フィルハーモニック吹奏楽団 090(4589)7851【嶋津】
美術展示室	第54回北九州水彩展(公募) 水彩画 約150点	5(日)～ 10(金)	10:00～ 16:30	無 料 ※10(金)は15:00まで	日本水彩画会支部北九州水彩画会 0930(23)6808【有益】
	南北墨画会 水墨画展 水墨画 約150点	16(木)～ 20(月)	10:00～ 17:00	無 料 ※16(木)は12:00から、20(月)は15:00まで	南北墨画会 0940(32)9533【藤田】

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所 八幡西区木屋瀬3-16-26 画 093 (619) 1149 画 9:00～17:30 画 「筑前植木駅」徒歩15分
画 (筑前)「木屋瀬駅」徒歩5分 画 九州自動車道「八幡C」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
画 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
こやのせ座	子どものための地域舞台公演	5(日)	13:00	￥1000	北九州子ども劇場 093(613)1779
	ROP(ロップ)フェス	26(日)	14:00	￥500	ROPミュージック 090(6770)0123

八幡西 黒崎井筒屋

所 八幡西区黒崎1-1-1 画 093 (643) 5111(代) 画 10:00～19:00 ※各最終日は17:00に閉場
画 「黒崎駅」徒歩7分 画 不定休

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	和雑貨と春の装い	3/31(火)～4/5(日)	無 料	093(643)5268
	染と織 小森草木染展	7(火)～12(日)	無 料	

所 八幡西区黒崎1-1-1 ☎ 093(643)5111(代) ⌚ 10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場
 🚶 黒崎駅 徒歩7分 📅 休不定休

会場	イベント	期 間（時間は上記）	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	春のこっとう展	14(火)～19(日)	無 料	093(643)5268
	～夢とロマンを求めて～ 清水新也 油絵展	21(火)～26(日)	無 料	

所八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 ⌚9:00～22:00
 ♪「黒崎駅」徒歩5分 ♪(有線電)「黒崎駅」徒歩8分 ♪「熊手四ツ角」徒歩1分
 ♪北九州都市高速「黒崎IC」5分 休年未年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	北九州名流会舞踊公演	5(日)	11:00	無 料	北九州名流会 0948(25)7779
	劇団カップ座 黒崎公演 「みにくいアヒルの子」	11(土)	13:30	おとな ￥1600 こども ￥1100 ※当日各￥500増	黒崎カップ友の会事務局 070(6801)8224
	第53回北九州芸術祭 第41回剣詩舞邦楽大会	12(日)	12:00	無 料	北九州剣詩舞邦楽協会 093(791)6575【中司】
	カラオケみはらグラウンドチャンピオン大会	19(日)	9:20	無 料	カラオケみはら 093(671)7933
中ホール	第5回つつい町音楽教室ピアノ発表会	11(土)	14:00	無 料	つつい町音楽教室 090(5733)9073
	徳久ヴァイオリンスクール発表会	12(日)	13:00	無 料	徳久ヴァイオリンスクール 093(641)3830
	恵田拓先生を偲んで フルートアンサンブル・ナラトール・コンサート	18(土)	14:00	一般 ￥2500 高校生以下 ￥1500 ※当日各￥500増	松本優哉 080(4277)9179
	ピアノとパーカッションで唄う 「ヌヴェル・シャンソン」	19(日)	14:00	￥1000	田代博美 090(5728)1519
	第3回シャントゥーズ発表会	23(木)	14:30	無 料	シャントゥーズ 080(5266)3404【田中】
	いのちのまつりライブ北九州2015	25(土)	13:00	￥1000	いのちのまつりライブ 北九州実行委員会 090(4354)6958【福田】
	すみれ会リトルコンサート	26(日)	13:00	関係者のみ	田村音楽教室 093(651)5989

所 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F TEL 093(644) 5206 時 9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 黒崎駅 | 徒歩1分 休年未年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
展示室2	第23回 和紙人形玉輝会作品展 工芸	4/7(火)~ 4/12(日)	9:00~ 17:00	無 料	和紙人形玉輝会 093(661)0710【中村】
				※最終日は16:00まで	

所 戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎ 093(882)7777 🕒 9:30～17:30(入館は閉館30分前まで)
 🚶 美術館口徒歩10分、七条「美術館口」より無料シャトルバス運行 📅 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 📄 P 180台

会場	イベント	期 間（時間は上記）	入 場 料	問合せ先
展示室 「コレクション」	コレクション展 特集 版画芸術への誘い 版画 前期2/21(土)～4/26(日) 後期4/29(水)祝～6/28(日)	開催中～6/28(日)	一般 ￥150 高大生 ￥100 小中生 ￥50	北九州市立美術館本館 093(882)7777
企画展示室・市民ギャラリー	第53回 北九州芸術祭総合美術展 ①日本画、染織、彫刻 ②写真、陶芸、表装 ③洋画 ④書道	①3/31(火)～4/5(日) ②4/7(火)～4/12(日) ③4/14(火)～4/19(日) ④4/21(火)～4/26(日)	無 料	北九州文化連盟 093(682)1591

所 戸畑区汐井町1-6 TEL 093(871)7200 時 9:00~22:00
 車 戸畑駅 徒歩1分 車 戸畑駅 徒歩1分 休 年未年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	藤間政秀追善舞踊会	5(日)	11:00	¥4000	紫秀会 093(671)4050【藤間】
	第53回北九州芸術祭 北九州市大正琴文化連盟 大正琴演奏会	12(日)	13:00	無料	北九州市大正琴文化連盟 093(621)7009【末廣】
	第53回北九州芸術祭 三曲演奏会 琴・三絃・尺八の演奏会です。	19(日)	11:00	¥1000 ※対象:中学生以上	北九州三曲協会 093(651)8579【塚本】
	LE VELVETS CONCERT TOUR 2015 「Because of you」～感謝の気持ちを込めて～	23(木)	18:30	¥5000 ※対象:小学生以上	LE VELVETS Parti 03(6447)1440
	北九州交響吹奏楽団 第55回定期演奏会 絵のような風景(マスネ)、パガニーニの主題による幻想変奏曲(バーンズ) 他	26(日)	15:00	¥800 ※当日¥200増	北九州交響吹奏楽団 090(7984)2709【山本】

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
中ホール	第24回築地Piano教室 発表会	4(土)	14:00	無 料	築地Piano教室 093(622)3525【築地】
	緒方ピアノ教室 ピアノ発表会 第1部 独奏 第2・3部 アンサンブル(連弾・歌・2台のピアノ)	5(日)	14:00	無 料	緒方ピアノ教室 093(601)2396【緒方】
	つぼみ会 ピアノおさらい会	12(日)	14:00	無 料	つぼみ会 093(612)3339【吉田】
	戸畑ミュージックセンター 音楽発表会	19(日)	9:50	無 料	戸畑ミュージックセンター 093(231)0455【上森】
	第3回カラオケ広場おしゃれ歌好き仲間発表会	25(土)	9:30	無 料	カラオケ広場おしゃれ 093(616)6411【上野】
	stella piano concert ダッタン人の踊り、ウェストサイドストーリー、道化師の朝の歌 他	26(日)	15:00	¥1500	stella 090(3196)3211【宮本】
	大正琴 琴生流 花音 第4回コンサート	29(水祝)	12:30	無 料	大正琴 琴生流 花音 093(602)5893【川崎】

「私のエディット」～松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語～

主演ドラマの主題歌「愛の水中花」で歌手としても一世を風靡し、今もなお美しく輝き続ける日本映画界が誇る名女優 松坂慶子が、人々に絶大に愛されたシャンソン歌手、エディット・ピアフの人生を語ります。

一瞬も休むことなく人を愛し、歌い続けたその人生が、松坂の朗読によって色鮮やかに舞台に蘇ります。

- ◆出演：松坂慶子
- ◆ピアノ：阿部篤志
- ◆原作：シモーヌ・ベルトー「愛の讃歌」（新潮社）
- ◆上演台本：笹部博司
- ◆演出：黛りんたろう
- ◆会場：北九州芸術劇場・中劇場
- ◆料金：一般 4,500 円
高校生（的）チケット 1,500 円
（高校生限定・枚数限定・劇場窓口・前売のみ取扱）
※全席指定・当前共通
※未就学児入場不可

6月 14(日)
14:00
(13:30開場)

4月12日(日)
10:00より
チケット
発売開始



北九州芸術劇場 × 北九州市立美術館分館 vol.3 画狂老人@北斎

シルバー人材センターでくすぶっていた老マンガ家がフランスで火がつき「21世紀の北斎」と呼ばれ世界から賞賛されるようになった理由について。

江戸時代、天才絵師として齢90まで生きた葛飾北斎。彼の足跡を辿りながら、代表作である《富嶽三十六景》の1つ「神奈川沖浪裏」をモチーフに、北斎を心の師と仰ぐ老マンガ家の物語を上演します。会場には、北九州市立美術館が所蔵する複数の浮世絵を特別展示。上演後には学芸員による作品解説も行います。

- ◆作・演出：泊篤志（飛ぶ劇場）
- ◆出演：木村健二（飛ぶ劇場）
立石義江、葉山太司（飛ぶ劇場）
宮村耳々、渡辺明男（バカボン座）
- ◆解説：北九州市立美術館学芸員
- ◆会場：北九州市立美術館分館
（リバーウォーク北九州5F）
- ◆料金：1,200 円（当日 1,500 円）
※日時指定・全席自由
※未就学時入場不可
※開場は開演の20分前

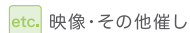
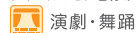


5月	14(木)	15(金)	16(土)	17(日)
13:00			●	●
14:00	●	●		
16:00			●	●
19:00	●	●		

お問合せ先 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655

チケット取扱 北九州芸術劇場(オンラインチケット、プレイガイド)/チケットぴあ/ローソンチケット ほか

ジャンルごとに色分けして表記しています。



※3月12日現在の情報です。
※催しは内容など変更になる場合がございます。

障 障害者手帳減免があります



2015年4月号
表紙イメージ
「誇り、めぐる美」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」

■発行日／2015.4.1 ■発行／北九州市 ■編集・制作／(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課
〒805-0019 北九州市八幡東区中央 2-1-1-7F TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 北九州市印刷物登録番号 第1408001A号

情報コーナー

■ディズニー・ライブ！
ミッキー＆ミニーマウスのスターをさがせ!!

5月9日(土)と10日(日)の二日。共に各2回公演。

1回目午前10時30分開場、同11時開演。2回目午後1時30分開場、同2時開演。北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。さあミッキーたちと一緒に、ミッキーマウスに乗って世界中を旅しよう! 全席指定。入場料、S席5200円、A席3800円。※2歳以下膝上鑑賞無料(席が必要な場合有料)。
キョードー西日本
092(714)0159



©Disney, Disney/Pixar

■上野香織 Jazz concert 2015 plays Gershwin

5月20日(水)午後6時30分開場、同7時開演。北九州芸術劇場小劇場(小倉北区室町ノリパーク北九州6F)。北九州市民文化奨励賞受賞後初のコンサート。ピアノ上野香織、ベース井島正雄、ドラムYAS岡山。息の合った演奏でジャズの楽しさを会場に届ける。全席自由。入場料、4000円(当



上野香織コンサートチラシ

日500円増)。同コンサート実行委員会事務局 080(3907)1202

■創立70周年記念公演 久女の恋

5月23日(土)午後6時開場、同6時30分開演。同24日(日)午後1時開場、同1時30分開演。北九州芸術劇場中劇場(小倉北区室町ノリパーク北九州6F)。北九州ゆかりの俳人、杉田久女。さまざまに評されるその



『久女の恋』チラシ

実像に劇団青春座が迫る。全席自由。入場料、一般3000円、大学生以下2000円(当日各500円増)。劇団青春座 093(922)4995

■第83回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州

5月31日(日)午後2時開場、同3時開演。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。出演は、バリトン駒田敏章、バイオリン吉田南、チェロ佐藤晴真・森田啓佑、ピアノ石田啓明。スペシヤルゲストにクラリネット田中香織、ピアノ(伴奏)永野栄子。全席自由。入場料、一般2000円、U・251000円(当日各500円増)。(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093(663)6661



『第83回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州』チラシ

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ➡ [北九州文化](http://www.kicpac.org/) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます ①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール ②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索



「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ➡ [かるかる](http://www.kicpac.org/culcul/index.html) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コードからでもご覧になれます。



CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

北九州市立文学館 平成27年度特別企画展のご案内

北九州市立文学館 副館長 米 満 寛 Hiroshi Yonemitsu



日本近代文学館提供



北九州ゆかりの作家の書籍

北九州市立文学館では郷土の文学者を紹介するとともに、毎年、幅広いジャンルの多彩な企画展を開催しています。昨年度は、「モンゴメリと花子の赤毛のアン展」や「みんな大好き！ノントン展」そして「詩人 宗左近展」というラインナップで開館以来最高となる来館者数を記録しました。この勢いを駆って平成27年度も、魅力ある企画展をみなさんにお届けしたいと考えています。

その第1弾が「没後99年 夏 目漱石―漱石山房の日々」(仮題)です。言うまでもなく、夏目漱石は日本を代表する文豪であり、その名を冠する展覧会は文学館と名のつく施設にとってキラーコンテンツであると言っ

て過言ではありません。2016年が漱石没後100年、17年が生誕150年という節目の年にあたり、東京都新宿区、熊本県などゆかりの地や関連メディアでは漱石に関するプロジェクトやイベントの企画が進められています。北九州市立文学館では、到来するであろう漱石ブームを1年先取りして、有名作品の直筆原稿、芥川龍之介宛ての書簡、漱石の遺愛品などを展示する展覧会を開催します。

数々の名作が執筆され、後輩や弟子たちが集った書斎である「漱石山房」にちなんだ企画展に足を運び、明治の文豪の息吹に触れてみてはいかがでしょうか。

続いて第2弾は、「ベアトリクス・ポターとピーターラビット展」(仮題)です。ピーターラビットシリーズは世界中で1億5千万部という販売数を誇り、日本でも幅広い世代から支持される大人気キャラクターです。

この展覧会では著者ベアトリクス・ポターならびにピーターラビットシリーズに関する展示を行います。物語の面白さと完成度の高い挿絵で人気のピーターラビットですが、著者であるベアトリクス・ポターの生涯も非常に魅力的なものであり、来館された方をきつと満足させる展覧会になると思います。

そして、トリを飾るのが、「北九州文芸の現在」(仮題)です。

実は北九州市は、文学者や写真家、映画監督など多くの人材を輩出しています。現在活躍中の方だけでも佐々木隆三、佐伯泰英、葉室麟、平野啓一郎、村田喜代子、藤原新也、松尾スズキ、リリー・フランキー、青山真治、タナダユキ、ここで紹介しきれないほどです。

そうした皆さんの現在の活躍ぶりに焦点をあて、著作物などの基本情報に加え、作家の知られざる一面が垣間見えるような、楽しめる展覧会を開催する予定です。ふるさと北九州を自慢し、たくなること請け合いです。

以上が、平成27年度北九州市立文学館の特別企画展ラインナップです。どの展覧会も、見に来てよかったと思っていただけるものにしようと、スタッフ一同全力で準備を進めています。興味をもたれた方は、ぜひとも文学館へ足を運んでください。

Information

【開館時間】
午前9時30分～午後6時
(入館は閉館の30分前まで)
【休館日】月曜日
(月曜が休日の場合は翌日)
【入館料】
一般 200円 中高生 100円
小学生 50円
〈年間パスポート〉
一般 400円 中高生 200円
小学生 100円
※各特別企画展の観覧料等詳細はお問い合わせください。
【お問合せ】北九州市立文学館
093(571)1505



『ガラスの城』©わたなべまさこ



『アオハライド』©咲坂伊緒／集英社



『うそつきリリィ』©小村あゆみ／集英社

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata

『マーガレット』『別冊マーガレット』

50年の歴史をたどる展覧会

北九州市漫画ミュージアムでは、3月14日より展覧会「わたしのマーガレット展」マーガレット・別冊マーガレット少女まんがの半世紀」を開催しています。数多くの読者の心を捉える作品や作家を生み出してきた集英社2誌の歩みを主に原画資料を元にたどっています。それは1960年代から現在に至るまで、約50年にわたる長い道行きです。雑誌の刊行年数は人の年齢とは単純に比較しづらいですが、人が年ごとに経験を積み重ねるように、「マーガレット」「別冊マーガレット」も50年間を通じて、少女漫画の歴史に厚みを加えてきました。

レットは後に隔週刊）に掲載されたわたなべまさこの『ガラスの城』はマリサとイサドラという姉妹として育った少女たちのドラマチックなストーリー。わたなべは創刊時からの執筆メンバーで、この作品は第16回小学館漫画賞を受賞しました。現在『マーガレット』で『エドワード』を連載している小村あゆみの『うそつきリリィ』には、なんと女装が似合う男子高校生が「自分よりかわいい」と主人公を嘆かせるほど美しく、勇ましく登場します。主人公とその相手役となる男子のキャラクター設定は作家によってさまざまですが、小村作品は男女を問わず真つすくなまざしの描線が

印象的です。

また、かつての掲載作品には、バレーマンガのように、夢への連続的な挑戦、自己への挑戦が取り上げられる作品もあります。今回の出展作家の一人、有吉京子『SWAN—白鳥—』はバレーマンガの名作の一つです。実写化で人気を博す、咲坂伊緒『アオハライド』『ストロボ・エッジ』の原画にも注目。原作の漫画と俳優たちが演じる映画は別個の作品とも受け取れますが、原画をご覧いただくと一層作品の魅力が増すことでしょう。

今回は、展覧会だけのオリジナルグッズも発売します。展覧会会場で懐かしい作品に接する方も、初めて漫画の原画をご覧になる方も、等しく少女漫画の世界を楽しんでいただけたらと思います。

※ 事の経過、道のり。

Information

わたしのマーガレット展
～マーガレット・別冊マーガレット 少女まんがの半世紀～

【開催期間】3月14日(土)～5月17日(日)

【場所】北九州市漫画ミュージアム企画展示室
(あるあるCity5F)

【開館時間】午前11時～午後7時
(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(ただし3月31日、5月5日は開館)

【入館料】一般800円 中・高生400円 小学生200円

【常設展とのセット券】

一般1000円 中・高生500円 小学生250円

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

Event

小村あゆみサイン会開催
(事前申込制・4月6日まで受付)

【日時】

4月29日(水・祝)

午後2時～同4時

詳細は漫画ミュージアムホームページ

<http://www.ktqmm.jp/>

または093(512)5077まで



『イタズラな Kiss』©多田おる／ミナトプロ・エムズ

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員
山下理恵 Rie Yamashita

Information

再興第99回 院展

【会場】
北九州市立美術館 分館(リバーウォーク北九州5F)
【会期】
4月10日(金)～5月6日(水・振)※会期中無休
【開館時間】
午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【観覧料】
一般800円(600円)、高大生500円(400円)、
小中生300円(200円)
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。
【お問合せ】
093(562)3215

北九州市立美術館

分館

再興第99回 院展

春の訪れとともに、再興第99回院展が北九州市立美術館分館にて開幕します。

院展を主催する日本美術院は

日本画の研究機関として1898年、岡倉天心によって創立されました。天心に賛同した横山大観、下村観山、菱田春草らは、西洋の技法を取り入れた新しい日本画の創造を目指し、天心の指導のもと研究を深めていきます。院展(日本美術院展覧会)は、その成果を問うものとして開催されてきました。やがて、

主力画家の海外留学や経営難によって一時は活動休止となりましたが、天心の病没を機に1914年、横山大観らによって再興されました。以来、「日本美術院は芸術の自由研究を主とす、故に教師なし先輩あり、教習なし研究あり」の精神で、作家たちは互いに切磋琢磨しながら画題や画材、技法に工夫を凝らし、独自の世界を切り開いてきました。再興から100年を越えた現在も、新しい世代の作家たち

が、先人たちが築いてきた精神を受け継いでそれぞれ新たな日本画の創造に挑戦し続けているのです。

再興第99回院展は昨年9月から東京都美術館を皮切りに全国13カ所を巡回し、北九州は12番目の会場です。院展の出品者は一般と同人の区分があります。同人は日本美術院の正会員に当たり、一般部門で入選、受賞を重ねた作家から特に人格と芸術を重視し選考されます。院展は公募展として知られていますが同人には審査がありません。同人は毎年新作を出品しなければならず、審査がないとはいえ研鑽を怠ることなく自己の芸術を高めることが要求されます。一方、一般の部は公募で、年齢も経歴も異なる人々が腕を競います。第99回展は、応募総数557点の中から、268点(招待、無鑑査含む)が入選となりました。北九州展では、同人の作品32点と入選作品から九州出身または在住作家の作品および受賞

作品、合わせて71点を展示します。

その中から2点を紹介します。大画面に広がる夜景が美しい『長崎旅情』(図1)は、長崎出身の松尾敏男が初めて描いた故郷の風景です。松尾が長崎に住んでいたのは3歳までですが、幼い頃に親しんだ長崎の風景や色彩は強く印象に残っていると言います。本作には故郷への愛着と感謝が込められています。

抽象的に描かれたステンドグラスの鮮やかな色彩とドレスや花びらの純白との対比が印象的な宮北千織の『佳き日』(図2)



図1 松尾敏男(同人)『長崎旅情』



図2 宮北千織(同人)『佳き日』文部科学大臣賞

Event

◎美術講演会
「院展の作品について」

【日時】
4月10日(金)午前11時～正午

【講師】
松尾敏男
(日本美術院同人、理事長)

【場所】
北九州芸術劇場 中劇場
(リバーウォーク北九州6F)

一口に日本画といっても、院展に出品される作品は多種多様です。見ごたえある作品が並びますので、新たな日本画の創造に挑む作家たちの気迫を会場で感じていただきたいと思います。

林芙美子文学賞表彰式と 記念室リニューアルオープン (2015年2月28日)



文芸 hiroba

ようこそ文学館へ

北九州市立文学館 学芸員

小野 恵 Megumi Ono



林芙美子
下落合の和洋式洋館にて(1932年頃)

北九州市では昨年度「林芙美子文学賞」を創設し、あわせて「林芙美子記念室」(旧門司三井倶楽部2F)をリニューアルオープンいたしました。

今回は、門司生まれの作家・林芙美子にちなんだ二つの事業を紹介します。

○第1回(2014年度) 林芙美子文学賞

「心を噴きあげるようないい作品を書きたい」と願った林芙美子は、生涯庶民に寄り添い、庶民的作家として昭和の激動期を駆け抜けました。その作品は、時代や運命に翻弄されながらもたくましく生きようとする人々を支え、勇気づけ、今日まで読まれ続けています。『放浪記』や『浮雲』などの傑作のほか、『清貧の書』、『晩菊』、『骨』など珠玉の短編小説を遺した芙美子にちなんで、文学賞は「短編作品」を対象としました。

第1回(14年度)は、国内外の1548人から1602編の応募がありました。審査は、第

1次選考、第2次選考を経て、最終選考委員に直木賞作家の井上荒野さん、角田光代さん、芥川賞作家の川上未映子さんを迎え今年1月に選考を行いました。

大賞作品に、井岡道子さん「次ぎの人」、佳作に志馬さち子さん「うつむく朝」、高倉やえさん「ものかげの雨」の2作品が選ばれ、2月28日に表彰式が行われました。

表彰式では北橋健治市長より、賞状、表彰盾、副賞目録が贈られました。受賞者の皆さんは、受賞の喜びと今後の創作に対する決意を語っていました。以下、大賞作品の内容と選考委員の講評(一部)を紹介します。



第1回 林芙美子文学賞 表彰式
前列左から2番目より志馬さん、井岡さん、高倉さん。後列左から3番目より井上さん、角田さん、川上さん。

物語は、東京で働く44歳の楓子(かき)が、祖母が一人を守る四国の実家に年末に帰省するところから始まります。1年ぶりに祖母と静かな時間を過ごしていたその夜、隣家の老人が急死し、大

賞作品の内容と選考委員の講評(一部)を紹介します。

※ 先端に火が付いた荒縄を持ち、右手で先を回しながら列の先頭を歩く役目。

審査委員講評(抜粋)
田舎の風習の描き方など描写力が素晴らしい。出来が良すぎ、まとまりすぎているのが難というくらい。 井上委員

みそかに葬儀をすることになります。集落では慌ただしく準備が進められ、楓子も手伝いをします。村では、弔いの道案内をする、野ぼて*という風習が残っており、祖母が引き受けることになりました。引き受けるものは「次に死ぬ者」とされる役目でもありました。田舎の風習と絡めて、人間の死が静かなタッチで描かれています。

作品は、雑誌『婦人公論』4月14日号に掲載されます。

全作品の中でバランスが一番良かった。少し気持ちの悪い田舎の風習が伸びやかな筆致で描かれていて好ましい。 角田委員

完成度が頭抜けていた。エピソードのバランスが良く、文章の抑制が効いている。川上委員

第2回(15年度) 林芙美子文学賞の募集については、募集要項が決まり次第、文学館ホームページ等でお知らせいたします。

○林芙美子記念室

林芙美子の生涯と作品を資料とパネルで紹介しています。展示室をこれまでの2部屋から4部屋に拡大し、原稿、書簡、日記や手帳、絵画、書などの自筆資料をはじめ、交友のあった作家からの書簡、愛用の品々、映画化作品のポスターなどおよそ150点を展示しています。書斎(現・新宿区立林芙美子記念館)の再現も見どころです。

展示室IIでは、映像コーナーやタッチパネルによる資料閲覧コーナーを設けている。

Information
林芙美子記念室
(旧門司三井倶楽部2F)
【住所】
門司区港町7の1
【開館時間】
午前9時～午後5時
年中無休
【料金】
大人100円 小中学生50円
【お問合せ】
門司港レトロ
総合インフォメーション
093(321)4151



再現した書斎



展示室IIでは、映像コーナーやタッチパネルによる資料閲覧コーナーを設けている。

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

演劇と歌



ブルーエゴナク『交互に光る動物』

去年の話になるが、「ブルーエゴナク」の『交互に光る動物』（作・演出：穴迫信一／2014年5月7日～5月11日／枝光本町商店街アイアンシアター）を観た。

去年のことをなぜ今か、という、「演劇と歌」について考えてみたいからだ。

『交互に光る動物』は、何組かの男女の物語が、時に並行して、時に絡み合いながら進行していく群像劇。日常と非日常の隙間をのぞき見るような、不思議な感触を持った作品だった。その「不思議さ」にさらに彩り

を加えていたのが、劇中に差し込まれるダンスと歌だ。

演劇と歌とは、親和性が高いように見えて、実は、すんなりとはなじまないことが多いように思う。そもそも発声法が違うのだ。ミュージカルが苦手な人が「さっきまでせりふを言っていたと思ったら急に歌い出すのが不自然」と感じるのもうなずける。「ブルーエゴナク」はその溝を埋めるのが非常にうまい。『交互に光る動物』においても、作品の中で歌を「必然」だと観客に思わせる演出的工夫はもちろん、役者の声と体にもちゃんとその「必然」が存在した。

歌は、それだけでも独立した劇的なアイテムとなる。せりふで「私は今悲しい」と言われても説明的すぎてなえてしまうが、これをメロディに乗せて歌にすると、案外すんなりと聞けてしまう。歌の力は偉大だ。それだけに、その存在感をどうコントロールするか、そこに演出家の力量が反映されるのだろう。

私としては、演劇と歌というと、真っ先にテント芝居を思い出す。歌の起源は祝祭時の祈りであったという説もあるらしいが、テント芝居における歌は、テントという数日間の「祭りの場」を彩るための必須アイテムというところか。

かつて北九州でも公演を行ったことのある「黒テント」や「水族館劇場」の作品には、数々の魅力的な歌があった。また、年に一度、小倉城前の広場に「犬小屋テント劇場」と名付けたテント小屋を建てて公演を行っている「劇団どくんご」の作品中にも歌が登場し、良いスパイスの役目をしている。彼らの芝居を見て「急に歌い出すから変」と思う観客はおそらく居ないだろう。むしろ「いまだに、あの時聞いた歌が頭の中をぐるぐる回ってしまふ」という声をよく聞く。もちろん、忘れがたい「せりふ」に遭遇することもあるが、それも、そのせりふそのものが音楽的であるからなのかもしれない。表現がストリートになる分、歌から与えら



劇団どくんご『君の名は』（撮影：高平雅由）

れる影響の方が強烈なのではないだろうか。劇作家としては悔しい限りだが、歌の力、恐るべしである。

「ブルーエゴナク」の閉演後、劇場を出ていく若者たち（おそらく演劇をやっているのだろう）が、「歌の入りが面白かった」「あんなのやりたいね」と話しているのを聞いた。そして、彼ら若い表現者層が「歌」という手法を積極的に取り入れ、それが北九州から全国へ波及していく、なんてことになったら面白いだろうな、と思った。

1980年代、鴻上尚史率いる「第三舞台」が、一世を風靡した時代、演劇少年少女たちは、テンポの速いせりふのやりとりと、ダンスを取り入れた演出に憧れ、その当時のオリジナル作品には、かなりの確率でダンスが入っていた。また、野田秀樹の「夢の遊民社」に影響を受けて、舞台全体を所狭しと駆け回りながら言葉遊びを次々に繰り出していく作風が流行したこともあった。それと同じ現象がこの北九州を起点として生じたら、さぞかし面白いだろう。

そこでいつものせりふである。「北九州はその可能性を秘めた街だ」

北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）

○ジオパーク？

「ジオパークって何？」と感じる方も多いのではないのでしょうか。

ジオパークは「大地の公園」とも言われます。地質学的に必要な地点（地質遺産）を含む大地の広がり（ジオパーク）に認定されます。貴重な自然や文化を保護・管理する世界遺産や国立公園と似ていますが、学びの活動などを通して、持続可能な活用が重視されます。その活動は、観光や特産品などで、地域を活性化させることも目的としています。

○北九州のジオパーク活動

ジオパークの活動はユネスコの支援のもと、国内外で急速に広がりを見せています。2014年12月現在、島原半島など日本の7地域を含む32カ国111



代表的な地質遺産 岩屋・遠見ヶ鼻の芦屋層群（ジオハイキングの様子）



大地の恵みを生かした製鉄産業「東田第一高炉跡」

の地域が世界ジオパークに認定されています。北九州市では13年度から認定を目指した活動を本格化させています。いのちのたび博物館（自然史・歴史博物館）では市民と共に地質遺産の掘り起こしを行い、ジオ（大地）の魅力を紹介するハイキングやバスツアーなどを実施しています。また、講演会やホームページ、パンフレット等を通じて北九州市の地質遺産を紹介しています（<http://www.kiakyushu-geo.jp/>）。

○「大地の恵み」を活用した歴史と未来創造

北九州地域は1901年に官営八幡製鐵所が設立されたことを契機として、日本の近代化をけん引してきました。その背景には、石炭供給の優位性、優れた港湾機能、地震災害が少ない



日本を代表する地質遺産 「平尾台カルスト」

地盤など鉄造りに必要な「大地の恵み」があり、それらを学び、活用し、支えてきた人々の存在を忘れることはできません。

また、市内にはさまざまな歴史をもつ大地が広がっています。門司区企救半島東岸からは約3億年前に暖かい海に生息していたウミユリの化石を含む梅花石（ばいかいせき）が産出しています。山田緑地周辺では、約1億年前に生息していた魚類や恐竜などの化石が発見されています。若松北海岸では二枚貝など約3千万年前の化石を観察できます。さらに平尾台の洞窟からは、数万年～数十万年前に生息していたゾウの化石などが見つかっています。北九州ジオパーク構想では、ジオハイキングなどを実施、過去の地球環境を学び、現在の自然環境を見つめる活動を行っています。またこれらを通して、北



楽しみながら地球を知る講座「地球と化石の研究最前線」

Information

ジオパーク関連イベント
地球と化石の研究最前線
探査船ちきゅうで巨大地震の巣に挑む！
【開催日時】5月10日（日）午後1時30分～同3時30分
【場 所】いのちのたび博物館実習室
【定 員】15組
【参加費】無料（応募多数の場合は抽選になります）
【内 容】5月10日の「地質の日」にちなんで外部講師を交え、巨大地震や地球深部探査船「ちきゅう」について楽しく学びます。
※筆記用具持参
【お問合せ】
北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）
093(681)1011

九州市の素晴らしい大地の恵みや多様性に富む地球の遺産を子どもたちに伝えることも行っています。約3億年の時間旅行を楽しみながら、北九州市の新しい未来を皆さんと一緒に創造できればと思います。

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2015
April
4
Vol.24

誇り、めぐる美。

特集

北九州市立自然史・歴史博物館
(いのちのたび博物館)

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | ようこそ文学館へ

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市立文学館

音楽 | いろはにぴあの